

VACUETTE® ユーリンシステム

全ての尿試料は感染性を有する可能性があります。

閉鎖的なVACUETTE®ユーリンシステムを用いることで、衛生的な試料収集とラボ工程を確実に行うことができます。



VACUETTE®ユーリンチューブ

採尿ビーカー

ユーリントランスファーデバイス
(ストロータイプ)



コニカル底 (滅菌)



丸底 (滅菌)



トランスファーデバイス
装着タイプ (滅菌)



収集容器から試料を便利に
トランスファーする装置

製品番号	製品名	採尿量	キャップカラー	リングカラー	採尿管サイズ	入数
456007	ユーリンチューブ 添加剤なし、丸底	6ml	黄色	黄色	13×100	1200
456065	ユーリンチューブ 添加剤なし、丸底	6ml	黄色	黄色	13×100	1200
455227	ユーリンチューブ 添加剤なし、丸底	7ml	黄色	黄色	16×100	1200
455007	ユーリンチューブ 添加剤なし、丸底	10ml	黄色	黄色	16×100	1200
455028	ユーリンチューブ 添加剤なし、コニカル底	9ml	黄色	黄色	16×100	1200
454486	ユーリンCCMチューブ、丸底	4ml	黄色	黒	13×75	1200
456284	ユーリンCCMチューブ、丸底	6ml	黄色	黒	13×100	1200
455243	ユーリンCCMチューブ、コニカル底	9ml	黄色	黒	16×100	1200
455052	ユーリンCCMチューブ、丸底	10ml	黄色	黒	16×100	1200
724310	採尿ビーカー (トランスファーデバイス装着タイプ)	100ml	黄色	—	—	200
450251	ユーリントランスファーデバイス (ストロータイプ) (ショート)	—	—	—	—	200

VACUETTE® ユーリンシステムの優位性

✓ 衛生性の亢進

閉鎖系システムの使用によるラボや病院の人々の安全性亢進

✓ 高効率化とコスト削減

収集、輸送、遠心、分析、保存を1本のチューブで実施することが可能

✓ 安全で便利な輸送

VACUETTE® ユーリンチューブは気密性の高いシーリング性、滅菌性、堅牢性を有しています。

✓ 高品質

滅菌 VACUETTE® ユーリンチューブは正確な量を吸引できます。

✓ コンタミネーションリスク低減

輸送用チューブに移送後はコンタミネーションのリスクが低減されます。

✓ 診断の標準化

収集、輸送、保存により発生する問題を最小限に低減

VACUETTE® ユーリンチューブの種類



丸底（滅菌）

■ 添加剤なし VACUETTE® ユーリンチューブ（丸底）

このチューブは以下の用途でコレクションチューブおよびトランスファーチューブとして使用することができます。

- 化学的尿検査*
- 尿試験紙法*

採取後できるだけ早く分析をすることが推奨されています。

診断においては、試料の安定性は保存温度と時間により影響を受けます。

温度が低いほど、長い間保存できます。以下の目的には、4℃で保存するのが適当です。

- 微生物検査*



コニカル底（滅菌）

■ 添加剤なし VACUETTE® ユーリンチューブ（コニカル底）

このチューブは以下の用途でコレクションチューブおよびトランスファーチューブとして使用することができます。

- 尿の顕微鏡検査*

採取と検査の間の時間は2時間以内で実施してください。

沈殿物の顕微鏡検査に推奨されている試料は、中間尿になります。

■ 添加剤あり VACUETTE® ユーリン CCM チューブ

VACUETTE® ユーリン CCM チューブは室温（20℃～25℃）で試料中のバクテリア数を48時間維持するためパウダー状の安定剤を含んでおります。添加剤の高い溶解性により、尿試料は素早く安定化します。そのため特に、時間をおいて分析を実施する場合に適しています。

以下の用途でコレクションチューブおよびトランスファーチューブとして使用することができます。

- 微生物検査

	化学的尿検査	尿試験紙	微生物検査	尿沈渣
添加剤なし VACUETTE® ユーリンチューブ（丸底）	+	+	+*	
添加剤なし VACUETTE® ユーリンチューブ（コニカル底）	+	+	+*	+
添加剤あり VACUETTE® ユーリン CCM チューブ			+	

微生物分析に適した VACUETTE® ユーリン CCM チューブの特徴



血液以外では、尿は世界中で最も頻繁に分析されている試料です。微生物検査など様々な分析に使われています。

数種のバクテリアは温度や保存状態の変化にとっても敏感に反応します。分析前の状態が適切でないと、正しく検出することは難しくなります。

品質の悪い試料は不正確な分析結果とその知見に対して間違った解釈もたらす可能性があります。それにより、再検査が必要となり、時間とコストの浪費をもたらす可能性があります。患者様にとって喜ばしくない不利益をもたらします。

特有の課題は尿試料におけるバクテリアの増殖です。試料を冷蔵でない状態で長い間、保存したり輸送したりするとバクテリアの増殖により試料の品質が低下します。

- 数種のバクテリアは室温で20分おきに分裂します。
- サンプルの品質が不十分だと汚染菌が病原菌よりも増殖してしまう可能性があります。

VACUETTE® ユーリン CCM チューブは室温において48時間の間、バクテリアの数を安定保ちます。

尿管感染症は尿中のバクテリア数が $\geq 10^5$ CFU/ml (colony formation units/ml)と定義されています。

正確な微生物分析には安定した尿試料が重要となります。もし微生物分析をすぐに行えない場合(2時間以上)、試料は4°Cで保存するか、安定化剤として作用する保存剤を添加する必要があります。

そのため、VACUETTE® ユーリン CCM チューブは長距離輸送や長い工程がある試料により適しています。

✓ 再採取を低減

✓ 冷蔵が不要

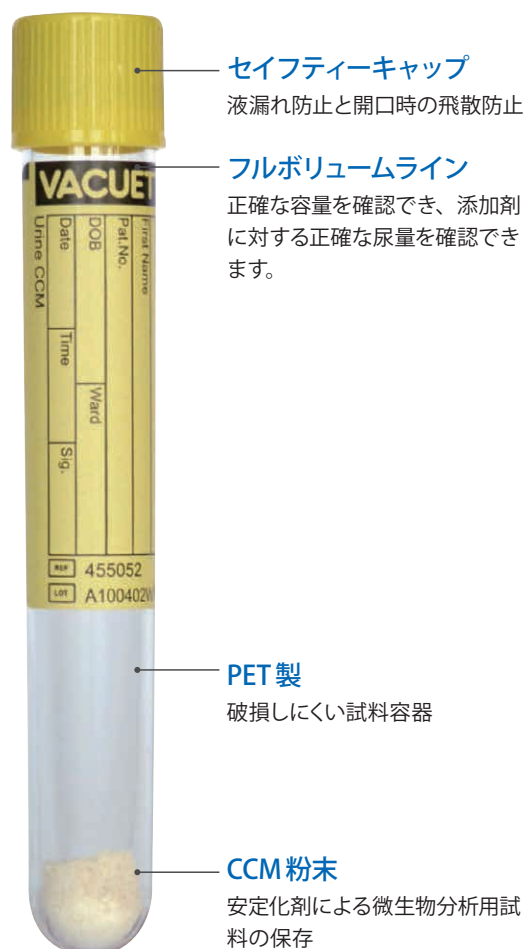
✓ 安全な診断

✓ より速い解析

VACUETTE® ユーリン CCM チューブは室温で48時間までバクテリアの数を安定化します。そのため、冷蔵する必要はありません。

VACUETTE® ユーリン CCM チューブ内の安定化剤は様々な成分の混合物で、ホウ酸、四ホウ酸ナトリウム、ギ酸ナトリウム、マンニトールを含んでいます。

安定化剤の溶解の速さはこのチューブの特徴です。他の添加剤に比べて、より早い溶解性は試料をより早く安定化します。



VACUETTE® ユーリンシステムの使用方法

■ 衛生的でより安全性の高いシステム

尿が普通のサンプル容器に入れている時、ヘルスケア部門に従事する人は常に生命を脅かす可能性のある汚染試料やバクテリアに接触するリスクにさらされています。

本システムでは試料（尿）は真空によりユーリンチューブに移せますので、汚染を低減することができます。

針刺し注意



■ トランスファーデバイスを装着した採尿ビーカーの場合



蓋からステッカーを剥がします。

*1本採尿する場合の最低尿量は20 ml、2本以上の場合は40 mlとなります。ビーカーには100 ml以上の尿を満たさないようにしてください。



VACUETTE®ユーリンチューブを蓋に装着されているユーリントランスファーデバイスに、チューブ栓が十分に貫通するまで挿入します。



真空度に応じた正確な量の尿が自動的にVACUETTE®ユーリンチューブに移送されます。VACUETTE®ユーリンチューブが一杯になったら、チューブを外します。



VACUETTE®ユーリンチューブを数回転倒混合してください。

*廃棄の際に針刺しによる創傷を防ぐためにビーカーの蓋にステッカーを貼りなおします。

■ トランスファーデバイス（ストロータイプ）を使用した場合



トランスファーデバイス（ストロー）の先端を尿に沈ませます。



トランスファーデバイス（ストロー）にVACUETTE®ユーリンチューブを挿入してください。

*針がチューブ栓を貫通していることを確認してください。



VACUETTE®ユーリンチューブを数回転倒混合してください。

株式会社グライナー・ジャパン

〒101-0047 東京都千代田区内神田1-14-10 PMO内神田ビル
TEL 03-5843-9159 FAX 03-6275-0546
URL https://www.gbo.com/ja_JP.html

グライナー・ジャパン取扱店

■ お願いおよび注意事項

【使用範囲】記載の商品は全て、「研究用器材・機器」です。

Document Number 202309010